

古市地区の人口 9月末

古市ふるさとネット 第198号

男	女	計	世帯	古市幼・小学校
878	1043	1921	854	小学生 81名
+1	-1	0	+2	幼稚園 17名



丹波篠山市波賀野 682-2 (古市コミュニティ消防センター)
 TEL & FAX 079-595-1085
 【編集・発行】古市地区まちづくり協議会
 ホームページ <http://furuichimachikyo.com/>

10月11日～12日、15時30分より、古市まちづくり協議会では、1泊2日 古市校区ふれあい防災合宿がコミセンを中心に開催されました。子ども達は学校から直接コミセンに笑顔で「ただいま！」と元気に帰館。この合宿は、古市小学校、PTA、古市地区自治会長会、愛育班、民生児童委員のご支援ご協力して下さる皆さんも参加のもと、14名の参加児童はじめの式が始まりました。古市まち協会長、丹波篠山市こども居場所づくり推進協議会会長の挨拶をいただいた後、参加児童代表が挨拶しました。石田協力隊の進行で、班長より班名、班の目あてを堂々と発表。班のメンバーも一人ひとり元気に自己紹介。オリエンテーションはみんなで合宿のしおりを確認した後、1泊2日過ごすコミセン内をみんなで探検し、倉庫がた。夕食づくりはカレーと野菜サラダ。お肉は1口切り、それぞれジャガイモ皮を剥いたり、玉ねぎは目が痛くなったと言いつつ、皆上手に楽しく取り組む。野菜サラダの野菜はキャベツ、ニンジン、キュウリは丸切り、レタスは食べやすいようちぎるとアドバイス。それぞれ慣れた手つきで準備する。ごはんが炊ける頃には、カレーもサラダも出来上がる。自分達で作ったカレー「おいしい」とお変わりし、お鍋のカレー見事に完食でした。食事の後、子ども達の楽しいパフォーマンスに皆笑顔満載。アンコールの声に、2人は打ち合わせして新しいネタに取り組む姿がほほえましい。大いに楽しませていただきました。7時30分、こんだ薬師温泉へ送迎バスで出発。「気持ちよかった！」とどの顔にも笑顔で幸せ気分そのもの！休憩の後、お楽しみ会・ゲーム大会、ビンゴゲームは子ども達大好きで、皆仲良しで笑顔が絶えない。大いに盛り上がり楽しむ。家から持ってきた防災グッズの披露。寝袋、ペットボトル、ライト、手袋、懐中電灯、給水バック、手動式懐中電灯など一人ひとり説明をする。最後、今日の活動の感想を書いて就寝。7日朝、「よく寝られましたか」と声をかけると「寝られた」とみな笑顔。朝食の後、PTA会長の乙訓氏の「応急処置」について貴重な講話を聞く。「火起こし」体験は、身近にあるもので「火起こし」に挑戦。アルミホイルを細く斜めに切り、電池の+に当てて、両サイドから細いほうをろうそくに当てて火をつける。瞬間光ると、「電気きた！きた！」「手が熱くなってきた！」「なかなかむずかしいなあ」と言いつつ、どの子も、根気強く何回も何回も挑戦！「ろうそくに火が付いた。大成功！やったー」と一人が火がつくと、さらに根気強くやり次々に火がつき、「やったー」と達成感！どの顔も笑顔、笑顔でした。外に出て行き、枝豆収穫体験も喜んでやる。飯盒すいさんは、上手に炊け、外で昼食しようとする。豚汁の中に小さな虫が飛んできて、大変だった。終わりの会は一人ひとりが合宿の感想を発表。アンケートでは、全員「食事おいしかった。」「こんだ薬師温泉気持ちよかった。」「めっちゃ楽しかった」「おもしろすぎた。」「楽しく防災が学べた」と楽しく、有意義な合宿でした。ご協力、ご支援いただきました皆様ありがとうございました！古市ふるさとネット

大いに笑って楽しんだデイサービス

さわやかな秋らしい空の午後、西紀デイサービス田中施設長他 6名の職員さんをお迎えして「出張レクリエーション」で楽しい時を過ごしました。まず 2 頭の獅子舞いから始まり、皆さんの頭をかんでもらい大喜び、健康と幸せをもらいました。介護の知識として、杖の使い方、握り方の説明を受け、杖の高さは、お尻の横の出っ張った骨に合わせるのが良いらしいです。ことわざに「転ばぬ先の杖」とありますが、普段の生活の中で、転ばないようにお互いに気を付けましょう。

次に楽しいゲーム、「〇っ〇り」に入る言葉を入れる言葉遊びをしました。60くらいの言葉があると聞き、頑張って頭をひねって47の言葉が出ました。吉本新喜劇のようなコントも披露していただき、笑い転げました。また、「静かな湖畔」を全員で輪唱し、「エンヤートット」と民謡も歌いました。

施設長他 6 名の職員さんは「介護の仕事の合間に練習する」と話されていたが、新喜劇の団員顔負けの名演技でした。楽しい時間は早くに過ぎます。皆さんは、「笑えて楽しい一日でした」「こんなに笑ったことはない」と喜んでいただきました。笑いは、大切な元気の源です。日々、大いに 笑いましょう！（健康福祉部 西尾）



文芸紹介

若葉句会

十一月投稿句から

山眠る静けさの中列車行く
鏡には嘘の通らぬ木の葉髪
庫裏近く花終の香の淡し
柗の咲き培じ茶とマドレヌ
小さき花守りて柗と陰しヌ
原稿に木の葉髪落ちを削られ
鳥の音に明け行く空や山眠る
せせらぎは山眠る歌

青木八菜
酒井實
小林敦子
秋月聖子
西井節子
吉竹陽子
本荘忍
酒井八重子

キムチづくりのお知らせ ～毎年、恒例の古市ふれあい館と 健康福祉部との共催事業～

記

日程：12月6日(金)

時間：9:30～12:00

場所：古市コミュニティ消防センター

講師：上田 恵氏

持ち物：エプロン・三角布、持ち帰り容器

ゴム手袋、白菜の塩漬け1/4株4つ

(白菜1玉を4等分に切って塩漬けしたものの4個)

12月の各部の活動予定

文化活動部

- ◆会報印刷(199号) 12月18日(水) 13:30-
- ◆会報仕分け・発行 事務室、市役所持ち込み

健康福祉部

- ◆いきいき塾 12月6日(金) 9:30-11:30
(やすらぎ園) 以降毎週金曜日
- ◆キムチづくり 12月6日(金) 9:30-11:30
- ◆デイサービス 12月19日(木) 13:30-15:30

生活安全部

- ◆古市幼稚園園庭管理
- ◆JR官舎跡

コミュニティ部

- ◆ふるいち夢カフェ 12月4日(水) 10:00-
以降 11日、18日
- ◆部会 12月4日(水) 10:30-

事務局

- ◆運営委員会 12月2日(月) 19:00-